

ぷらたなす

第52号

天使大学同窓会

編集発行
天使大学同窓会事務局
〒065-0013
札幌市東区北13条東3丁目1番地30
電話/FAX 011-712-1088
天使大学同窓会ホームページアドレス
tenshi-dosokai.com
年一回発行

平成29年2月28日現在、同窓生 10,013人

「地の塩 世の光」



2016年度入学式 (4月4日)



2016年度同窓会 総会 (5月7日)



講演会の様子

失われることのない 何ものか



天使大学学長

武藏 学

最近の「カンブリリア宮殿」というテレビ番組で、私の故郷・山梨県にある「いちやまマート」というスーパーマーケットのことを紹介していました。山梨県を中心に店舗展開する地方スーパーですが、多少高くても健康に良い物を扱っているとの評判で県民の信頼を得ているようでした。「いちやまマート」の三科雅嗣社長は、社長就任当初から自店で販売する商品には合成着色料を使ったものは置かないという方針で、何回もメーカーに掛け合っ

て合成着色料を使わない魚肉ソーセージを開発してもらいました。合成着色料を使うと見た目は良いのですが、発がん性等があつて健康には悪いのです。ともすると健康に良い商品は味を犠牲にしがちですが、身体に良くて美味しい無添加商品を探したのですが見当たらず、プライベート・ブランド「美味安心」を開発して売り出したのです。健康志向の風潮に乗って売上は順調で、「美味安心」ブランドは二百種にも達し、全国八十のスーパーにも提供しているとのことでした。テレビではこの間の三科社長の苦闘を描き、健康にこだわる彼の哲学に迫っていました。初代である彼の父は五十代で大腸がん、後を継いだ兄は四十六歳で膵臓がんに倒れ、特に兄の死は大きな

ショックだったとのことでした。この肉親の死が三科社長の健康への意識を覚醒させたのです。

さて、三科社長の意識を健康へと向かわせたきっかけとなった兄の死ですが、実は、彼の兄達也君は中学時代の私の親友でした。彼は毎週「週刊プレイボーイ」を購入し、甲府駅北口にあった「いちやまマート」の自室で私にも見せてくれ、思春期の私たちは毎回ドキドキと興奮したのでした。映画『サウンド・オブ・ミュージック』と一緒に観たのも彼とでした。大学に入ってから東京と札幌で別々の道を歩み、さらに大学紛争の嵐にも巻き込まれて会うこともなくなってしまい、彼の早逝を知ったのは死後しばらく経ってからでした。埋められない心の穴をそのままにこの年まで歩いてきたのですが、このテレビ番組を見て、「三科、お前の弟がお前の分もしっかり生きていぞ！」と叫びたくなりました。そして、最近読んだ本にあった以下の言葉に納得したのでした。「亡き者と生きるとは、死者の方を向いて生きることはないだろう。その見える手に支えられながら、ゆつくりと顔を上げ、生ける者たちとの間に失われることのない何ものかを作ろうとす

ることなのではないだろうか」(若松英輔『言葉の贈り物』、亜紀書房、二〇一六年)。三科社長は兄の見える手に支えられ、他の企業を巻き込みながら社員や消費者と共に「美味安心」を作り上げたのです。

今年、本学は創立七十周年を迎えます。本学のルーツであるマリアの宣教師フランシスコ修道会の創設者マリー・ド・ラ・パッションや七名の修道女初め、教職員や同窓生で逝去された方も少なくありません。それらの方々の「見えざる手に支えられながら、ゆつくりと顔を上げ」て、私たちは創立七十周年の機会に過去を振り返って本学の初源を確認すると共に、現在、「失われることのない何ものかを作ろうとする」ことが求められていると思うのです。二〇一七年十二月に予定される記念行事、本学の歴史を綴った記念誌の刊行、老朽化した校舎に替る新棟の建設などに是非ご協力頂き、「失われることのない何ものか」
 〓 天使大学の新しい歴史に向けて共に歩んで頂きたくお願い申し上げます。



開かれた同窓会を 目指して



同窓会会長
栄養学科二十二回生

野原 純子

同窓生の皆様

日頃より天使大学同窓会の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

平成二十八年度の総会において重点目標を四点お示しましたので、これから事業の進捗状況について報告いたします。

《支部活動の強化・拡大》

支部の組織作りを始めて六年経過し

ております。前期稲葉会長の努力によ

り解散を免れてから長い道のりでした。まだ組織化が進んでいるとは言えませんが、各支部長・連絡担当者の前向きな声・意見が聞かれるまでになりました。

今年、四月に関東支部、七月に上川留萌支部に行き同窓会活動の状況を報告、同時に懐かしい一時を過ごしました。どちらも若い方の入会など課題となっております。さらなる働きかけの必要性を痛感しております。

《代議員の定着化》

平成二十八年度総会において、代議員制に関する事項が承認されました。支部選出の代議員が加わることで活動のすそ野が広がることを期待していま

す。次年度は第四期の代議員でスタートします。現在、クラス幹事会での選出またホームページにも推薦依頼のお願いを掲載するなど代議員選出に難儀しています。

《奨学金検討委員会》

奨学金検討委員会を発足しました。(平成二十八年度総会で承認) 現制度内容を検討を中心に話し合われましたが、社会状況や学生現況など多くの課題があることが分かりました。皆の意見を募り、少し時間をかけて検討していく必要性を感じております。

《大学七十周年記念事業協力》

今年、広報活動を行ってきましたが、平成二十九年(二〇一七年)は、本格的な記念事業が行われます。実施要領や実行委員会さらに具体的な内容

を担当する専門委員会が示されました。天使大学の発展を祈願し協力・支援体制を取っていきたくと考えています。

この一年、同窓会の役割・立場を念頭に理事一同「開かれた同窓会」を目指してきました。

今後とも皆様の協力を得ながらより開かれた同窓会となるように努めていきたいと思っております。



各支部からの活動報告

●上川・留萌支部 親睦会開催!

衛生看護科二十九回生

森 高 郁 代

支部がブロック制になり大所帯になりました。今年度は連絡委員が中心になり、親睦会を初開催できました。三百九名の会員にご案内し、百名以上の



方からのご意見と二十三名のご出席をいただき、支部特製のDVD(大学のホームカミングデーの様子や讃美歌、マンドリンの音色等)を作成し楽しみました。休部中ですが、今後も本部との繋がりを保ち身近での交流もできるというですね!

●十勝・日高支部の活動紹介

衛生看護科二十八回生

宮 坂 陽 子

十勝は今年、台風により甚大な被害を受けてしまいました。JRは未だに新得から西への列車は動いていませんし、道央とを繋ぐ国道の日勝は、やっとな来年の秋に開通の目途が立ったという状況です。

そんな中で多くの方からの励みや支援は有難く、感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。さて、本題の十勝・日高の活動について紹介させていただきます。

一、総会及び研修会

年に一度の総会とその後の実施される研修会は、講演・会食・実技研修を一サイクルとして繰り返しています。今年では会食でした。今までは日曜日のお昼に計画していましたが、今回は

土曜日の夕方からと、ちょっと趣向を変えてみました。参加者数の方は例年と余り変わらなかったのですが、大変盛り上がり、参加者からは楽しかったと好評でした。

二、男の料理教室

年三回行なってきたこの教室も、今年で十年目となりました。参加する人、手伝う人がいて成り立つこの事業ですが、毎回三十人程が集まって下さっています。

人が居ればそれだけ課題もあります、「楽しみです」の言葉を励みに、課題を一つずつクリアしながら続けていきたいと思っています。

昨年二十回を記念して作成しました「記念誌&レシビ」も、皆様のご協力と嬉しのですが……。

三、広報活動

これも年に一回「支部たより」を作り、全会員に送らせていただいています。担当者がそれぞれ原稿を持ち寄るという手作りですが、内容は支部総会について・会費の納入状況・本部総会や支部長会議の報告・会員からの一言などがぎっしりと詰まっています。

今十勝・日高支部では、役員十二名のうち三十代が三分の一を占めるとい

う、若い方の多いのが特色です。このように貴重な人材が豊富なこと、そして支部費を払い続け支えて下さる皆様の支えによって、この活動が続けられています。

今年同窓会に入会したばかりのSさんが会食で「私、天使が好きなんです」と自己紹介で言ってくれました。参加者一同「そうだよ」と頷いたのでした。この気持ち、これからの支部活動の支えとなると信じて、紹介を終わらせていただきます。二〇一六年十二月記





参加者は六十名でした。又の機会にお会い出来ればと思います。

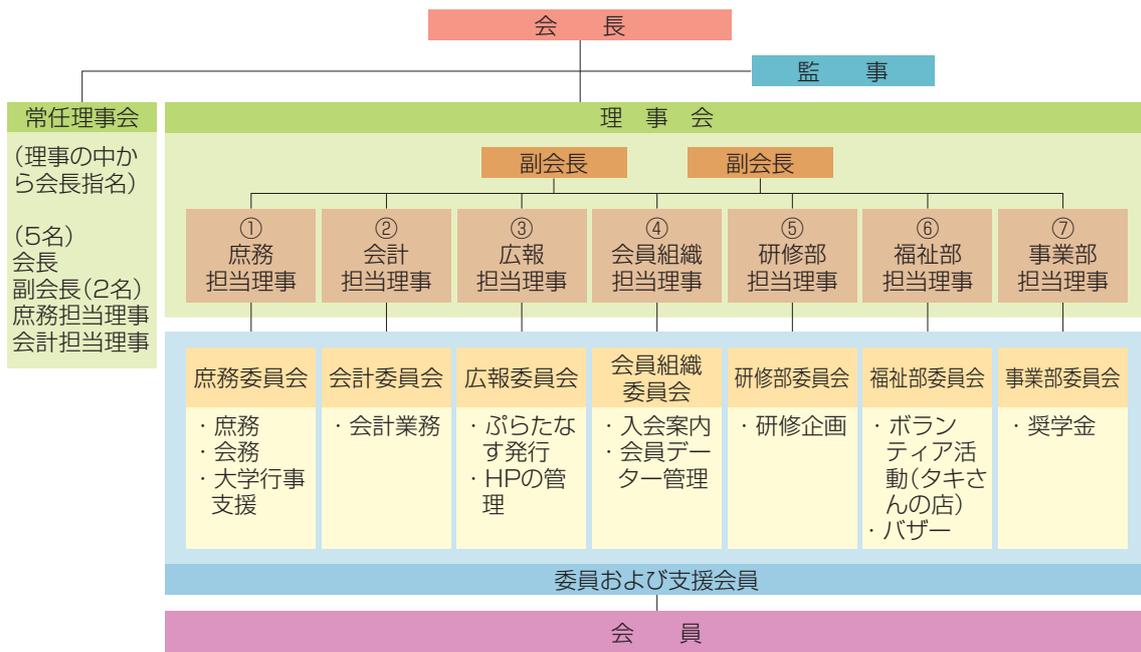
ケン・スレイマン神父様のお祈りに始まり、シスター沢禮子様をお招きし、天使大学の歴史についてご講演いただきました。交流会では箏曲部学生の琴の演奏に癒され、思い出深い母校で、しばしの安らぎを分かち合い、懐かしいひと時を過ごすことが出来ました。



二〇一六年六月十一日、天使大学として第一回目となる「天使大学ホームカミングデー二〇一六」が開催されました。天使祭の賑わいの中で、卒業生の皆様方が集い、学生や教職員の皆様との交流、同窓生の皆様との旧交を深める機会となりました。

初のホームカミングデー開催

天使大学同窓会組織図



天使大学同窓会役員名簿 (平成26年4月～平成29年3月)

役職	卒期	氏名	役職	卒期	氏名
1 会長	栄22回	野原 純子	8 広報・ホームページ	栄12回	本間 鄙子
2 副会長 (研修部兼任)	栄18回	西尾久美子	9 //	看41回	斉藤香奈恵
3 副会長	看25回 専10回	宇野 郁子	10 会員組織	看26回	鳶田美穂子
4 庶務	栄18回 大院栄後2回	菅原千鶴子	11 福祉部	厚19回 専4回	青山 妙子
5 //	栄20回	佐藤 透子	12 事業部	栄22回	渋谷みえ子
6 会計	栄17回	宮本八重子	13 監事	栄18回	小林 良子
7 //	看25回	和田 悦子	14 監事	看22回 専7回	竹田 伸子

支部長会議から

平成28年10月1日(土) 13:30~15:30 天使大学
参加者:支部長・連絡員7名、会長・副会長・理事9名

今年度総会で支部からも代議員を選出することが決まり、本会議で5支部（関東、関西、上川・留萌、十勝・日高、後志）が選出されました。また今後の同窓会を若い会員の持続、活動に繋げるにはどうしていくのが良いか…など和やかで活発な意見交換の場となりました。十勝日高支部では20~30代の若い役員が半数を占めているという話に羨望の声が上がる場面もありました。

支部活動が年々充実してきている事が感じられる会議となりました。

クラス幹事会から

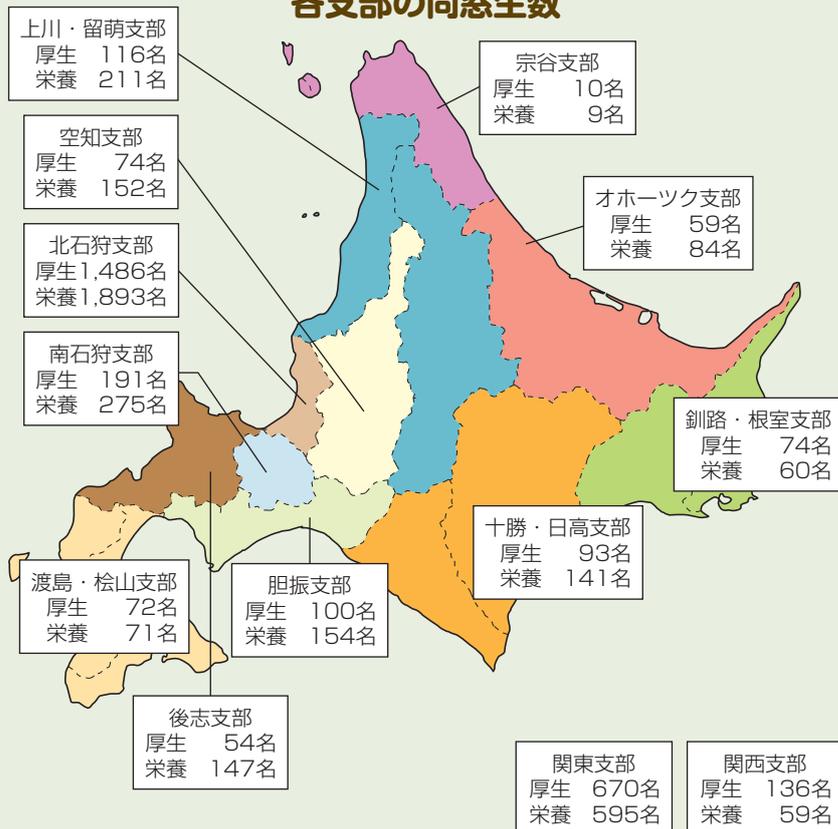
平成28年11月19日(土) 13:30~15:30 天使大学
出席者:クラス幹事42名(出席率 12%)

会長から今年度同窓会重点事項についての説明がありました。また「来年度役員改選」「支部長会議」「奨学金検討委員会」など種々の報告がありました。5年前から課題となっている代議員制については支部選出の代議員が決まったことで要員が確保されるなどの前進もあり、また第4期（平成29年5月~32年4月）の代議員を選出する会であったため活発な意見交換がなされました。クラス幹事不在、不明の期に対する呼びかけなど今後の同窓会発展に繋がる話し合いが持たれました。

平成28年度天使大学同窓会支部長および連絡担当者一覧

支部名	卒期	支部長および連絡担当氏名
関東支部 (支部長)	看24専9	椎名 喜美江
関西支部 (連絡担当)	看25専10	吉岡 京子
北石狩支部 (連絡担当)	看41	斉藤 香奈恵
	看43	北森 久美子
南石狩支部 (支部長)	栄31	関 真澄
渡島・松山支部 (支部長)	栄10	鈴木 みのり
十勝・日高支部 (支部長)	看28	宮坂 陽子
宗谷支部 (支部長)	栄10	倉 洋子
釧路・根室支部 (支部長)	栄21	前田 涼子
上川・留萌支部 (連絡担当)	栄15	中島 崇子
後志支部 (連絡担当)	厚20専6	川村 紀美子
オホーツク支部 (連絡担当)	栄17	北中 順子
空知支部 (連絡担当)	看22専7	竹田 伸子
胆振支部 (連絡担当)	看23	山内 陽子

各支部の同窓生数



平成28年度 天使大学同窓会総会報告

会則第16条に基づき、平成28年度総会を下記のとおり開催しました。

総 会

日 時：平成28年5月7日（土）

11時15分～12時45分

場 所：札幌全日空ホテル3階鳳の間

出席者数：出席代議員9名、委任状提出の代議員13名、
会則第20条に定める代議員数の3分1（10名）
以上の出席があり総会は成立した。

一般会員50名、役員13名

議 長：栄養学科28回生 本間裕子氏

副 議 長：栄養学科32回生 池田寿子氏

議事録署名人：衛生看護科26回生・専攻科11回生

横山和枝氏、栄養科26回生 高野良子氏

議 事

1 報告事業

1) 平成27年度 会務報告・事業報告

庶務担当理事より、総会資料に基づき、平成27年度の会務報告・事業報告があった。

2) 平成27年度 会計報告

会計担当理事から総会資料に基づき会務計報告があった。

賛助金については、平成27年維持会費から賛助金の清算業務を行った。該当者611名。返金者32名、その他は賛助金に繰り入れることを理事会で審議し決定した。今年度の賛助金として1,723,005円を繰り入れた。

3) 平成27年度 会計監査報告

監事より会計が適正に処理されていることが報告された。

2 審議事項

第1号議案 平成28年度事業計画（案）

会長より総会資料に基づき提案説明があった、

- 1) 支部活動の強化・拡大
- 2) 代議員制の定着化

3) 奨学金制度の見直し

4) 大学70周年記念事業協力

事業計画（案）の会議では、代議委員会を開催、奨学金見直委員会（仮称）を設置したい等の提案説明があった。

以上、提案事項は、ホームページの充実等の要望があり、出席代議員7名の挙手、委任状13名をもって承認された。

第2号議案 平成28年度予算（案）

会長より総会資料に基づき、平成28年度一般会計予算案、平成28年度特別会計予算案について提案説明があった。

出席者から、奨学金の人数を増やすなど補正予算を組んで考えてほしい等、質疑応答を経て、出席代議員7名の挙手、委任状13名をもって承認された。

第3号議案 代議員制について

代議員の総会への出席率を上げるため、代議員会の開催、総会資料を事前に送付するなど、また、特別委員会を設け議論してきたが、さらに代議員の出席率を上げるため、代議員の選出母体をクラス幹事会及び支部からとしたいことを提案した。

代議員が支部活動が活発に行われていない支部から出る事は違和感がある。代議員へ出席について働きかけをする。学生時代から同窓会を知ってもらうことも大事である。以上の質疑応答を経て、出席代議員5名の挙手、委任状13名をもって承認された。

第4号議案 会則の改定について

会則第9条 代議員はクラス幹事および支部から選出するに改正する。提案通り、出席代議員5名の挙手、委任状13名をもって承認された。

3 その他

1) 役員候補者推薦委員5名、選挙管理委員6名について承認された。

2) その他

特になし

なお、総会の議事録は、ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

平成27年度一般会計収支決算書 自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	摘 要
前年度繰越金	4,069,824	4,069,824	0	
1. 会 費 収 入				
①入 会 金	10,000,000	10,000,000	0	平成27年3月卒業生 @50,000×200名分
②賛 助 金	1,000,000	2,913,491	△1,913,491	前受維持会費 賛助金繰入れ分 1,723,005円 賛助金ゆうちょ振替口座 入金 611口分 1,190,486円
2. 福祉委員会収入	250,000	220,560	▲29,440	タキさんの店・バザー等収益金
3. 受 取 利 息	2,000	960	▲1,040	一般会計普通預金利息
4. 雑 収 入	0	3,000	△3,000	会徽章ストラップ販売金 @600×5個
5. 寄 付 金	0	10,000	△10,000	学長総会お祝い金
6. 総会懇親会費	0	100,000	△100,000	27年度総会懇親会会費 @4,000×25名分
合 計	15,321,824	17,317,835	△1,996,011	

平成27年度一般会計収支決算書 自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	摘 要
1. 事 業 支 出				
①庶務委員会	100,000	56,133	43,867	委員会打合せ費・交通費
②会計委員会	100,000	44,810	55,190	委員会打合せ費・交通費
③広報委員会	100,000	14,603	85,397	委員会打合せ費・交通費
④会員組織委員会	30,000	8,110	21,890	委員会打合せ費・交通費
⑤研修委員会	30,000	4,764	25,236	委員会打合せ費・交通費
⑥福祉委員会	250,000	188,795	61,205	委員会打合せ費・交通費
⑦事業委員会	30,000	5,408	24,592	委員会打合せ費・交通費
⑧各支部事業助成	700,000	417,048	282,952	関東・十勝・旭川支部助成
2. 一 般 管 理 支 出				
①総 会 費	800,000	686,929	113,071	会場費、懇親会費、講演謝礼他
②会報誌発行費	2,000,000	1,560,223	439,777	ぶらたなす51号編集発行・発送関連費
③クラス幹事通信助成費	50,000	31,130	18,870	
④同窓会入会式費	700,000	909,943	▲209,943	卒業記念品(印鑑付ボールペン、ストラップ)作成代、入会式充当代
⑤奨学金判定委員会費	20,000	6,720	13,280	
⑥会 議 費				
・クラス幹事・代議委員会費	100,000	100,720	▲720	クラス幹事会議費、幹事交通費
・常任理事会費	100,000	49,040	50,960	6回開催(交通費等)
・理事会費	200,000	189,502	10,498	9回開催(交通費等)
・役員候補推薦・選挙管理委員会費	0	0	0	
・支部長会議費	150,000	187,464	▲37,464	支部長・連絡員会議交通費、会議費
・その他会議費	100,000	149,484	▲49,484	仮払前委員会活動交通費、特別委員会 会長・副会長会議、大学理事会後援会会議他
⑦通 信 費	300,000	146,889	153,111	電話通信代・郵便郵送料他
⑧交 通 費	100,000	52,300	47,700	会長支部会議等出席旅費
⑨消 耗 品 費	200,000	175,340	24,660	事務消耗品、コピー料、備品他
⑩慶 弔 費	100,000	69,533	30,467	大学行事お花代、会員弔電料他
⑪支 払 報 酬 費	1,200,000	804,750	395,250	同窓会事務業務パート代
⑫データベース管理費	100,000	97,848	2,152	名簿データ管理メンテナンス他(2回)
⑬ホームページ維持管理費	100,000	77,801	22,199	28年度サーバ管理料・更新料
⑭雑 費	20,000	2,808	17,192	残高証明、振込手数料他
⑮使用料(室料)	300,000	300,000	0	同窓会室・調理室
3. 寄 付 金 支 出				
寄付金(バギオ)	250,000	220,000	30,000	北ルソン比日基金寄付
災害義捐等寄付金	500,000	0	0	
4. 助 成 金 支 出				
大学クラブ助成金	350,000	419,560	▲69,560	学生ボランティア活動助成、海外 研修旅費助成、体育祭飲み物代
5. 積 立 金 支 出				
事業準備積立金	5,000,000	5,000,000	0	
6. 未 払 金	100,000	100,000	0	退学者入会金返金 @50,000×2名
7. 予 備 費	1,141,824	263,664	878,160	会則・細則印刷代、ホワイトボード購入、クラス幹事宛レターバック代
合 計	15,321,824	12,341,319	2,980,505	

(次年度繰越金) = 当期収入合計 - 当期支出合計
17,317,835 - 12,341,319 = 4,976,516

平成27年度特別会計収支決算書
自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

【収入の部】 (単位：円)

科 目	特別会計 I (奨学金)	特別会計 II (前受金)	摘 要
前年度繰越金	14,903,667	41,801,156	
1. 会費収入 前受金		10,050,000	平成27年4月入学生入会金 @50,000×201名分
2. 奨学金事業 繰入収入	0		
貸付金返金	170,000		
3. 雑収入 受取利息	2,478	7,623	前受金北洋銀行 定期・普通預金利息
合 計	15,076,145	51,858,779	

【支出の部】 (単位：円)

科 目	特別会計 I (奨学金)	特別会計 II (前受金)	摘 要
1. 前受金支出 入会金		10,000,000	平成23年度入学生 (平成27年3月卒業) 200名分 平成27年度一般会計収入
2. 貸付金支出 奨学金貸与	300,000	350,000	退学者返金 @50,000×7名
3. 雑費 振込手数料	432	648	送金手数料
合 計	300,432	10,350,648	

(次年度繰越金) = 収入総額 - 支出総額

【特別会計 I (奨学金)】 15,076,145 - 300,432 = 14,775,713

【特別会計 II (前受金)】 51,858,779 - 10,350,648 = 41,508,131

一般会計財産目録 平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
資 産 の 部		
流動資産		
現金	718,770	
預貯金		
北洋銀行普通預金	4,257,746	
郵貯銀行振替口座	460,000	
流動資産合計		5,436,516
固定資産		
北洋銀行定期預金 (事業積立金)	41,072,917	
固定資産合計		41,072,917
資 産 合 計		46,509,433
負 債 の 部		
流動負債		
未払金	0	
固定負債		
負債合計		0
正 味 財 産		46,509,433

※事業準備積立金 預金利息 7,507円 含む

特別会計 I (奨学金) 財産目録 平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
資 産 の 部		
流動資産		
預貯金		
北洋銀行普通預金	14,775,713	
流動資産合計		14,775,713
資 産 合 計		14,775,713
負 債 の 部		
流動負債	0	
固定負債		
負債合計		0
正 味 財 産		14,775,713

特別会計Ⅱ (前受金) 財産目録 平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
流動資産			
北洋銀行普通預金	11,275,854		
流動資産合計		11,275,854	
固定資産			
北洋銀行定期預金	30,232,277		
固定資産合計		30,232,277	
資 産 合 計			41,508,131
負 債 の 部			
負 債 合 計	0	0	0
前受金 (入会金) 内訳			
①平成24年度入学生 (208人)	10,400,000		
②平成25年度入学生 (209人)	10,450,000		
③平成26年度入学生 (204人)	10,200,000		
④平成27年度入学生 (199人)	9,950,000		
前受金合計	41,000,000		
正 味 財 産			41,508,131

平成28年度一般会計予算

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

科 目	前年度予算額	28年度予算額	増 減 額	摘 要
前年度繰越金	4,069,824	4,976,516	906,692	北洋一般普通預金、現金
1. 会費収入				
①入会金	10,000,000	10,400,000	400,000	平成28年3月卒業生 @50,000×208名
②賛助金収入	1,000,000	1,000,000	0	
2. 福祉委員会収入	250,000	250,000	0	タキさんの店・バザー等売上金
3. 受取利息	2,000	1,500	▲500	預金利息
4. 雑収入	0	0	0	
合 計	15,321,824	16,628,016	1,306,192	

平成28年度特別会計予算

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

特別会計Ⅰ 奨学金

【収入の部】

(単位:円)

科 目	特別会計Ⅰ(奨学金)	摘 要
前年度繰越金	14,775,713	
奨学金事業繰入収入	0	
貸与金返金	200,000	奨学金貸与者返金 3名
受取利息	2,500	
合 計	14,978,213	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	特別会計Ⅰ(奨学金)	摘 要
奨学金貸与支出	1,800,000	貸与者 @300,000×6名 予定
振込手数料	2,592	奨学金送金手数料 @432×6件分
合 計	1,802,592	

特別会計Ⅱ 前受金

【収入の部】

(単位:円)

科 目	特別会計Ⅱ(前受金)	摘 要
前年度繰越金	41,508,131	
入会金収入	10,000,000	平成28年4月入学生入会金 @50,000×200名 (予定数)
受取利息	8,000	
合 計	51,516,131	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	特別会計Ⅱ(前受金)	摘 要
平成28年度一般会計収入繰入れ	10,400,000	平成24年度入学生 (平成28年3月卒業)入会金 @50,000×208名分
合 計	10,400,000	

平成28年度一般会計予算

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

【支出の部】

(単位：円)

科 目	前年度予算額	28年度予算額	増 減 額	摘 要
1. 一般管理支出				
①総 会 費	800,000	800,000	0	会場費・交通費・懇親会他
②会報誌発行費	2,000,000	2,500,000	500,000	「ぶらたなす」52号発行・発送費 役員改選選挙公報発行・発送費
③クラス幹事通信助成費	50,000	50,000	0	
④同窓会入会式費	700,000	500,000	▲200,000	記念品(印鑑付ボールペン)作成費 入会式お弁当代
⑤会 議 費				
・クラス幹事・代議員会費	100,000	120,000	20,000	会議費・交通費
・常任理事会費	100,000	100,000	0	会議費・交通費
・理事会費	200,000	200,000	0	会議費・交通費
・奨学金判定委員会費	20,000	20,000	0	会議費・交通費
・役員候補推薦・選挙管理委員会費	0	30,000	30,000	会議費・交通費
・支部長会議費	150,000	150,000	0	会議費・交通費
・その他会議費	100,000	120,000	20,000	定期外の開催会議費・交通費
⑥通 信 費	300,000	300,000	0	ひかり通信(電話等)料、郵便発送費
⑦交 通 費	100,000	100,000	0	支部会議等出席旅費・交通費
⑧消 耗 備 品 費	200,000	150,000	▲50,000	事務用品・コピー用紙等購入費
⑨印 刷 費		100,000	100,000	コピー料・会則・名簿他印刷代
⑩慶 弔 費	100,000	100,000	0	大学行事の花代・祝電・会員弔電料
⑪支 払 報 酬 費	1,200,000	1,000,000	▲200,000	事務業務パート料
⑫データベース管理費	100,000	100,000	0	同窓会名簿データ管理年2回
⑬ホームページ維持管理費	100,000	100,000	0	HPサーバ更新・管理料(次年度前払)
⑭雑 費	20,000	120,000	100,000	室清掃費、残高証明書・送金手数料
⑮同窓会室使用料	300,000	300,000	0	同窓会室・調理室
2. 各支部事業助成	700,000	800,000	100,000	支部・ブロック活動助成
3. 各委員会活動支出				
①庶務委員会	100,000	100,000	0	打合せ費・交通費
②会計委員会	100,000	100,000	0	打合せ費・交通費
③広報委員会	100,000	100,000	0	打合せ費・交通費
④会員組織委員会	30,000	30,000	0	打合せ費・交通費
⑤研修委員会	30,000	30,000	0	打合せ費・交通費
⑥福祉委員会	250,000	250,000	0	打合せ費・交通費
⑦事業委員会	30,000	30,000	0	打合せ費・交通費
4. 寄付金支出	750,000	750,000	0	北ルソン比日基金・災害義援金
5. 学生活動助成金	350,000	400,000	50,000	学生ボランティア活動・クラブ大会・ 海外研修等助成金・体育祭時飲物代
6. 積立金支出				
・事業準備積立金	5,000,000	4,000,000	▲1,000,000	
・大学記念事業積立金		2,500,000	2,500,000	
7. 未 払 金	100,000	100,000	0	退学者入会金返金予定
8. 予 備 費	1,141,824	478,016	▲663,808	
合 計	15,321,824	16,628,016	1,306,192	

平成
29年度

同窓会総会・懇親会のお知らせ

会場

札幌全日空ホテル3階 札幌市中央区北3条西1丁目2-9 TEL 011-221-4411
総会 3階 鳳の間 懇親会 3階 祥雲の間

日時

平成29年5月13日 (土)

総会受付	10:00~
総会	10:30~12:30
懇親会	12:45~14:30
会費	4,000円 (当日、受付時にお支払いいただきます)

申し込み

4月24日 (月) 必着 (同封のハガキにてお申込みください)

申し込み後の取り消しは、4月28日 (金) までお願いいたします。
その後の取り消しの場合は、後日、会費4,000円を頂戴いたします。

連絡先

天使大学同窓会室 TEL/FAX 011-712-1088

※当日の参加申込みはご遠慮ください。

広報委員会から
「ぷらたなす」に
関するお願い

何時も同窓会広報誌「ぷらたなす」にご声援いただき感謝しております。委員一同何とかしてより読みやすい充実した広報誌をと思いい力を合わせ編集に励んでおります。

さて、編集上次のことに付きまして同窓会会員の皆様にご協力頂きますと、編集がスピードアップしますのでお願いいたします。

一 同期会の様子なども是非お寄せください。同期の皆様との絆は一年に一回発行の同窓会誌が繋がります。その時には、どうかご自分の学科と卒業期をお書きください。

二 同窓生の皆様のご活躍の様子や、栄誉を受けられたニュース等お知らせください。広報委員会として取材させて頂き広く誉れを同窓生の皆様にお知らせしたいと思っております。

三 「ぷらたなす」が郵便局から「転送」で届いた場合は、事務局へ新住所をお知らせください。

同窓会事務局への
ご連絡について

同窓会室には、週四日 (月~木)、十時~十四時半にパート職員が勤務しておりますが、不在の場合は、下記連絡方法にて、ご氏名・連絡先をお知らせください。後日、こちらからご連絡させていただきます。

なお、住所の変更は、同窓会ホームページからご連絡いただけますので、そ

ちらの方もご利用ください。
電話/FAX

(直通) 011-712-1108
メールアドレス

tenshi_dousokai@liac.plala.or.jp

同窓会ホームページ

tenshi-dosokai.com

用電費の負担

同窓会を代表して用電を打つ場合は、二〇〇〇円を同窓会で負担致します。用電の差出人名は必ず「天使大学同窓会」と明記してください。

領収書を同窓会会計宛に郵送ください。後日お支払い致します。

会員のお悔やみ欄廃止について

昨今、個人情報については色々と問題になって来ております。

名前・期・逝去月日の再確認、また本人のご家族との掲載確認の連絡も大変になって参りました。

五十一号から廃止しておりますので、ご了解の程よろしくお願い致します。

編集後記

五〇・五十一・五十二号と三年間関わって参りました。学長様はじめ事務局一同、同窓生の皆様には、ご多忙中にも関わらず原稿などご依頼をして大変お世話になりました。感謝申し上げます。今回は選管公報もあり無事に終わることができました。選管公報の関係者一同様に御礼申し上げます。同窓会誌は皆様に少しでも同窓会の様子をお知らせする大事な広報誌です。これからも幅広く同窓生の皆様にとって意義ある会報誌として関与していかれると嬉しく存じます。

広報理事 栄養二二回 本間 嗣子

看護四一回 齋藤 香奈恵